

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	臨床演習・実習	
科目基礎情報					
開設学科	柔道整復科	コース名		開設期	前期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数	45時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	適宜レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	本澤・有山・小西・宮本・青木・後藤		実務経験の有無・職種	有・柔道整復師	
学習目的					
柔道整復師として接骨院業務を行うに必要な知識や技能を身に付ける事を目的とする。最終学年であるため、共通症例にて外傷のとらえ方などのを学ぶ。その症例のインフォームドコンセントの具体例、整復や固定、後療法まですべてを実践する。また、その実体験をもとに討論することでより理解を深める。さらに、その根拠となる評価測定方法も学び所見の取り方も応用まで学ぶ。接骨院に来るであろう骨折の代表的な症例を施術（整復・固定・後療法）出来る様に学ぶ。					
到達目標					
医療人として必要な接遇を中心とした誘導、評価測定法を身に付けそれを有効に利用し、患者に説明が出来ることを目標とする。また、共通症例では外傷のとらえ方を理解し他の疾患にも応用できるようにするだけでなく具体的な治療方法を学び実践できるようにする。その際にお互い実体験することでより理解が深まる。それにとどまらずインフォームドコンセントを出来る様にする。整復時のピットフォールも事前に理解でき予防につながる能力が望まれる。					
教育方法等					
授業概要	1・2年生の知識を生かし円滑に接骨院業務を行えるようにする。共通症例を用いての授業は、観察力と推理力を働かせ経験したことのない外傷も対応出来るように熟考する。また、具体的な整復方法を学生間で実践するのでその際の苦痛なども理解し実際の治療に役立てる。				
注意点	1・2年までの知識を総合的に使用する内容である。これまで学んだことを良く理解しないと討論に参加できないので資料等の見直しが重要となる。また、実際に外傷を想定した実技を実施するのでその心構えを持って参加してほしい。各外傷の特性の理解と、座学・実技で会得した知識・技術を反復しておくことが望まれる。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	70%	課題等を総合的に評価する		
	成果発表 （口頭・実技）	30%	実技内容について評価する		
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	外傷のとらえ方①および実務補助		外傷の発生機転を考察出来る様にする		
2回	外傷のとらえ方②および実務補助		外傷の臨床所見を考察出来る様にする		
3回	外傷のとらえ方③および実務補助		外傷の治療方針を決めることが出来る様にする		
4回	外傷のとらえ方④および実務補助		外傷の具体的な治療方法を実地出来る様にする		
5回	外傷のとらえ方⑤および実務補助		外傷の予後判定やその他の説明を出来る様にする		
6回	物理療法器械説明①および実務補助		物理療法器械の名称を覚えてその実感を理解する		
7回	物理療法器械説明②および実務補助		物理療法器械の効能を理解し説明できるようになる		
8回	物理療法器械説明③および実務補助		実際に使用し説明できるようになる		
9回	予診の取り方①および実務補助		患者さんの話を聞けるようになる		
10回	予診の取り方②および実務補助		身体所見をある程度聞き出せるようになる		
11回	物理療法体験①および実務補助		学生同士で脱着し説明する		
12回	物理療法体験②および実務補助		学生同士で脱着し効果を体験しその感想を元に具体的な説明が出来る様になる		
13回	物理療法体験③および実務補助		実際の患者さんの補助に入り有資格者の元説明が出来る様になる		
14回	運動療法体験①および実務補助		運動療法の理論を理解する		
15回	運動療法体験②および実務補助		運動療法を学生同士で体験する。それを元に患者さんに効能を説明できるようになる		

授業計画（１６回～２３回）		
回	授業内容	各回の到達目標
１６回	接骨院業務の実際①	事故なく接骨院業務を行えるようになる
１７回	接骨院業務の実際②	事故なく接骨院業務を行えるようになる
１８回	接骨院業務の実際③	事故なく接骨院業務を行えるようになる
１９回	運動療法の実際①	有資格者の元患者さんに運動療法の必要性が話せる
２０回	運動療法の実際②	有資格者の元患者さんに運動療法の具体例をデモンストレーションできる
２１回	接骨院終了業務①カルテ整理など	接骨院の終了業務が出来るようになる（カルテ整理清掃など）
２２回	接骨院終了業務②カルテ整理など	接骨院の終了業務が出来るようになる（カルテ整理その他）
２３回	まとめ	まとめ